

富士市立中央病院における救急専門医の配置について

【救急専門医のプロフィール】

- 氏名 光永 敏哉 (みつなが としや)
(東京慈恵会医科大学 平成22年卒業)
- 所属 東京慈恵会医科大学
救急医学講座所属 助教
- 前派遣病院 東京都指定の二次救急指定医療機関の
救急科で中心的な役割を担ってきた。
- その他
 - ・複数の病院での研修講師を務めるほか、全国各地で救急医療に関する講演会を実施している。
 - ・富士市立中央病院においても、救急医療の研修講師として活躍（令和4年度～）。令和5年度は7月から5回実施した。



- 光永氏からのコメント 富士市の市民の皆様、医療機関、消防機関等のネットワークのかけ橋となるべく、救急医療現場で働かせていただきますので何卒よろしく願いいたします。

【令和6年4月からの中央病院での勤務】

- 第1、3、5木曜日～金曜日 19時00分～翌日（金）17時15分
- 第2、4金曜日 8時30分～17時15分

【光永医師を配置することの効果】

- 救急隊からの連絡を直接受けて状況を確認することで、患者の受け入れ態勢を整えると同時に、救急隊に適切な指示を出すことができます。
- 同時に複数の救急車から受け入れ要請があった場合に、患者の状況を確認した上、優先順位をトリアージすることで、同時に複数の患者に対応することができます。
- 高度な技術と知識を持った医師で、全国各地での講演会や研修を実施しており、知名度も高く人望も厚いことから、中央病院の救急の現場で学ぶことを希望する医師が増えます。
- 7年後の新病院開設に向け、富士医療圏の救急医療の現状課題を検証し、新病院で必要とされる救急医療について助言をいただくことができます。
- そして何より、市民の皆様にとって「安全・安心な医療」を提供することができます。